Sports Watch

2014年02月21日08時05分

羽生結弦、お辞儀をする理由は「柔道からリスペクト」

羽生結弦（撮影：フォート・キシモト）21日、日本テレビ「ZIP!」では「金メダル羽生×桝アナ 快挙を支えたのは･･･」と題し、ソチ五輪フィギュアスケート金メダリスト・羽生結弦に桝太一‎アナが現地で行ったインタビューの様子を放送した。  
男子個人の競技後、体調を崩していたという羽生は「疲れてたっていうのはありますね」としながらも「ただ、今はこうやって元気に

[](http://news.livedoor.com/article/image_detail/8558786/?img_id=6094672)

戻ってこれましたし、またエキシビジョンに向けて自分が想いを込めた滑りが出来たら」と続けた。  
また、リンクではしっかりとお辞儀をすることでも知られる羽生は、「リンクにお礼をするっていうのは柔道からリスペクトさせて頂いているっていうか、（柔道は）3回もお礼するじゃないですか。僕らにとってのフィールドはリンクであって、滑らせて頂いているっていう感覚があるので今回もケガしないで済んだ、最後まで滑らせて頂いたっていうのをちゃんと考えながらお礼をしなきゃなって」とその理由を説明した。  
ここで、桝アナが「（羽生が）滑る前に聴く曲の記事を拝見すると（ロックバンドの）back numberが入ってた」と質問。羽生が「好きです」と答えるや、待ってましたとばかりに「僕も大好きで・・・」と嬉しそうに話した桝アナには、羽生も「なんですか、この流れは？」と苦笑い。「スーパースターになったら」という曲がお気に入りという羽生は「被災地への想いじゃないですけど、僕がもしスーパースターになれたら、オリンピックチャンピオンになれたらっていう想いを込めて聴いていた」と語った。